

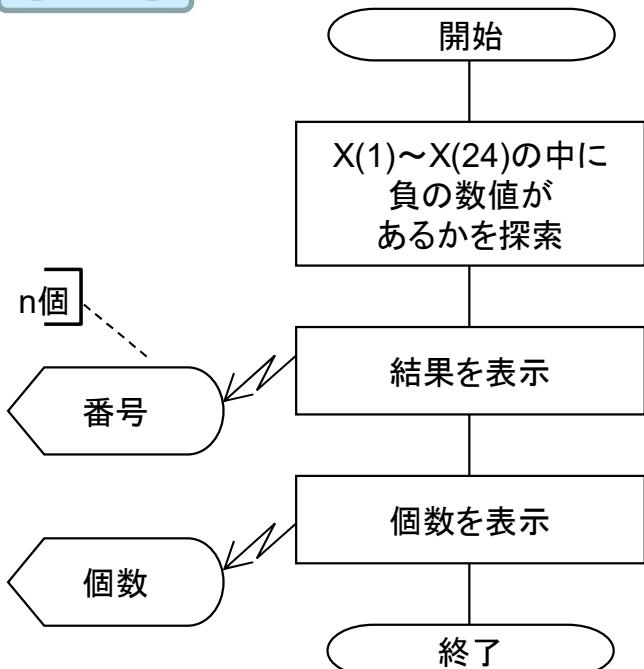
演習4-4 探索(サーチ)④ (オプション)

【問題】

数値が入力済みの配列 $X(1) \sim X(24)$ があり、配列の中に負の数値が入力されている可能性があります。負の数値を探索し、見つかった場合は配列の何番目かを表示します。その後、負の数値の個数を表示します。

フローチャートを作成してください。

【概要図】



【結果イメージ】



【データ領域】

4	20	9	-2	15	11	9	17	2	2	4	-1	17	3	8	-3	7	10	-1	21	14	8	0	4
X(1)	X(2)	X(3)	X(4)	X(5)	X(6)	X(7)	X(8)	X(9)	X(10)	X(11)	X(12)	X(13)	X(14)	X(15)	X(16)	X(17)	X(18)	X(19)	X(20)	X(21)	X(22)	X(23)	X(24)

W

i

X(1)～X(24) : 入力済みの配列
W : 負の数値の個数を数える領域
i : 添字領域

【補足】

配列の何番目かは、添字の値を使用すること。

負の数値がなければ、個数==0のみ表示する。

※入力・表示・印刷のレイアウトは処理に含みません。

【フローチャート】

(解答例)

